

行政事務

県南保健福祉事務所 健康福祉部
保健福祉課 児童家庭支援チーム

令和5年度採用

わたしを表すKEY WORD

#歴史

会津の歴史が好きで大学では史学を専攻しました。

県外での大学生活では、会津の歴史の認知度や人気の高さを実感することもできました。

#法令と格闘中

解釈を教えてくださいながら日々格闘しています。公務員としての当たり前前に早く慣れたいです。

#運転練習中**#キビタンのフォロワー****#監査の昼食は白河ラーメン****福島の子どもたちの福祉向上**

私は保健福祉課の児童家庭支援チームに所属し、保育所等の児童福祉施設の監査や児童養護施設等に入所する方に関する事務、障害児通所支援事業所等の指定に関する事務等を担当しています。国や県としての子どもに関する施策に触れるだけでなく、実際に現場に関わる業務に携われていることにやりがいを感じます。

**県職員を目指した理由**

大学進学を機に一度県外に行ったことで、福島県の魅力を再認識することができ、思い入れが深まりました。そのため、広く福島県のためになる仕事がしたいと思い、県職員を志望しました。

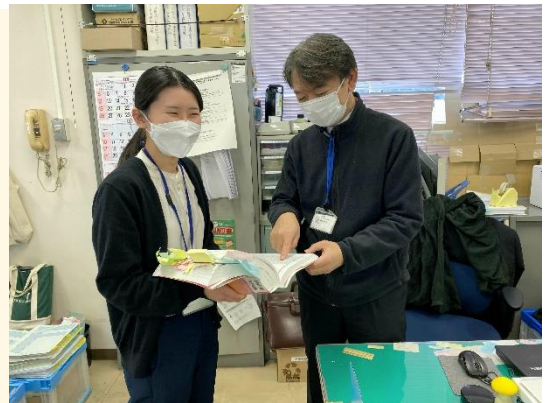
とある一日のスケジュール

8:30	メール確認・回覧
9:00	監査の準備・移動
10:00	保育所監査
12:00	昼休み

13:00	移動
15:00	帰宅・監査のまとめ
16:00	児童福祉施設の入所に関する書類作成
16:30	障害児通所支援事業所の届出内容確認
17:15	終業

職場の雰囲気について

優しく見守ってくれるあたたかい雰囲気があると思います。担当業務でのやりとりや指導のみならず、様々な場面で部署を問わず気にかけてくださいます。体調を崩した際には上司がお弁当を作ってくださったこともあり、「あたたかさ」を感じました。

**福島県職員として実現したいこと、目標としていること**

日々の反省や気付きなどを活かすことで、業務に関する様々なことをよりよいものにしていくことが目標です。今年度だけでも、自分の事務のやり方や担当業務について「もっとこのようにできたらいいな」と思うことが多くありました。それを地道に実践していくことで、県職員として福島県に貢献したいです。

受験者へのメッセージ

県職員は、県内各地で多くの方々と関わり、様々な業務に従事するため、その中から福島県の好きなところや自分なりのやりがいを見つけられる仕事なのではないかと思います。興味を持っていただければうれしいです。